

平成 28 年 9 月 16 日

報道機関 関係者各位

学校法人東京農業大学戦略室

株式会社ブルックスホールディングスと包括連携協定を締結

東京農業大学（東京都世田谷区桜丘 1-1-1 学長：高野克己）と、株式会社ブルックスホールディングス（本社：神奈川県横浜市青葉区美しが丘 4-54-6 代表取締役社長：小川裕子）は、2016 年 9 月 9 日に包括連携協定を締結しました。

本学は、日本最大の農学系総合大学として、生命・食料・環境・健康・エネルギー・地域創成など幅広い分野を対象に、グローバルな視野を持ち、農業及び関連産業の将来を見据えた教育研究活動を行っています。株式会社ブルックスホールディングスは、「双方向性情報事業の展開を通じて心の安らぎとアメニティーを提供する」ことを経営理念とし、コーヒーやお茶の通販事業を行っています。2015 年には 60 万㎡の自然豊かな敷地を含む大井事業所（神奈川県足柄郡）が未病いやしの里センター（仮称）の認定を受け、2018 年春に神奈川県唯一の未病政策の拠点としてオープン予定です。

包括連携協定の主な内容は、（１）食・農業・自然科学の分野において「未病の改善」を目的とする連携（２）食・農業・自然科学の分野における「地域の活性化」に向けた連携（３）相互協力による教育研究の推進に関する連携（４）人材育成に関する連携であり、今後は「未病いやしの里センター（仮称）」を中心として、農のイノベーション、業態のイノベーションを図っていきます。



協定書を取り交わす東京農業大学の高野学長（左）とブルックスホールディングスの小川社長

●この件に関するお問い合わせ●

学校法人東京農業大学戦略室 上田・矢木

〒156-8502 世田谷区桜丘 1-1-1 Tel03-5477-2300/Fax03-5477-2707

www.nodai.ac.jp